

杏林大学医学部附属病院がんセンター主催

がん看護研修 がん化学療法と看護 研修会のご案内

近年、抗がん剤を取り扱う医療者の健康への影響が懸念されるようになってきています。日本では曝露防止対策についての通知の他、曝露対策合同ガイドラインが発刊されました。今回、抗がん剤に対する正しい知識を持ち、原則を理解したうえで自身を守る行動を取りながら、抗がん剤を安全に取り扱うことを目標に研修会を企画しました。皆様の参加をお待ちしております。

テーマ 看護師が行うがん化学療法における曝露対策

講師 新田 理恵

(杏林大学医学部附属病院 がん化学療法看護認定看護師)

【日時】 2016年10月28日(金) 18:00~19:30

【会場】 杏林大学医学部附属病院 外来棟 10階 第1会議室

【申込条件】 がん看護に携わる看護職者

【募集人数】 事前登録制 先着30名

【参加費】 無料

【申込方法】 専用の申込用紙に必要事項を記載の上、郵送にてお申し込みください。

*下記 HP からダウンロード可

http://www.kyorin-u.ac.jp/hospital/introduction/pdf/2061028_mousikomi.pdf

【申込期限】 2016年10月24日(月)

定員になり次第締め切らせていただきます。

10月26日までに可否についての返信がない場合は担当者までご連絡ください。

【申込先】 〒181-8611 東京都三鷹市新川6-20-2

杏林大学医学部附属病院 がんセンター 事務局

*封筒表に「がん看護研修申込」と記載してください

【問い合わせ先】 研修担当 がん看護専門看護師 坂元敦子

Tel 0422-47-5511 内線 5158 (がん相談支援センター)